

や、此國家非常時に於ておやであります。故に吾人は、彼等の政權獲得には、絶対に反対し、既成政黨に立脚せざる有爲強力なる、所謂皇室中心、國家本位の内閣の實現に向つて、奮闘努力するの必要を痛感するのであります。此國家非常時に於ては、斯る内閣を絶対必要と信じます。而して、吾人と主義主張を同する内閣でありますれば、吾人は之を聲援するに躊躇するものでありませぬ。けれ共遺憾ながら、吾人の期待に副ふ様な内閣の實現は到底覺束ないと思はれます。故に吾人は各位の熱誠なる御援助に依り、一日も早く本會の結束を圖り、吾人の正義の主張を天下に強調して、大に輿論を喚起し、歸趨に迷へる國民を指導し、吾人の重大なる使命の達成を期せむ事を切望して已まざる次第であります。(昭和七年十月十四日東京會館における明倫會懇談會におきて)

未曾有の大豫算に直面して

陸軍大將 田 中 國 重

既成政黨の黨利黨略本位の財政策は、或は放漫に流れざれば或は緊縮の一方に偏し、或は輕卒なる金輸出禁止若くは解禁を行ひ、或は漫然巨億の公債を濫發する等、政權掌握の好機に乗じて國家の財政を弄び之を黨略の犠牲に供し、或は私利を充たすに腐心するの外毫も國民幸福に資するものなく、現に我財政は其基礎に於て大

動搖を來し、海外の信用は地に墜ち、遂には未曾有の替替暴落を見るに至り、此窮迫せる我財政に對し一段の壓迫を加へ來れり。即ち昭和八年度一般會計豫算は驚く勿れ、歳出二十二億三千九百萬圓の巨額に達し、之に對する歳入は僅に十三億四千二百萬圓に過ぎずして、實に八億九千六百萬圓と言ふ莫大なる赤字を示すに至れり。斯くの如き多額の赤字を生ずるに至りたる主なる原因は、國民の擔稅力減退して歳入は欠陥を生じたる秋に方り、偶々農村より擧げられたる救済の聲に政黨政治家が驚愕措く所を知らず、倉惶として多額の救済費を計上すると共に、滿洲事變の影響を受け、國防上の危機に瀕して國防施設の爲め巨額の經費を要することに基くものなりと雖も、政府當局は一般經費に於て何等節約するの方策を講ぜざるのみならず、反つて各省大臣は非常時局に對する認識不足の爲め、各種の口實を設けて幾多の不急なる新規要求を提出して經費の争奪に没頭し、自ら任じて舉國一致内閣と稱する現内閣にして既成政黨内閣と同様豫算分捕量の多きを以つて誇りとし、國家の財政難に對して全然無關心の態度を裝ふは何たる醜態ぞや。加之財務當局は各省の不當要求に對し讓歩に重ぬるに讓歩を以てし、遂に赤字公債の増發濫施を以て一時を糊塗瀰縫し大に整理緊縮の餘地ある稅制、財政及行政制度に對し將又一大斧鉞を要する教育制度に對し一指だも觸るゝ所なきは政府當局の誠意に對し多大の疑なき能はざるなり。斯くの如くにして昭和八年度末には我邦の公債總額は八十億圓を突破すべく、従つて近き將來に於ては是等の公債利拂の爲め更に公債を發行せざるべからざるの奇怪事を演じて遂には我邦は公債濫發の爲め破産の宣告を受けるの悲惨なる状態に沈淪するに至るやも測り知るべからざるなり。